

MX切替・ロールバックシート

WYNX / Google Workspace実務資料

DNS変更の前後で確認する項目と、戻す判断条件を時系列で管理します。

切替前

- ☐ 現在のMX、SPF、DKIM、DMARCレコードを保存した
- ☐ DNSのTTLと反映時間を確認した
- ☐ Google管理コンソールで対象ユーザーを作成した
- ☐ 当日利用するMX値と優先度をGoogle公式手順で再確認した

切替と疎通

- ☐ 変更日時、作業者、承認者を記録した
- ☐ 外部からGoogle Workspace宛ての受信を確認した
- ☐ Google Workspaceから外部宛ての送信を確認した
- ☐ PC、スマートフォン、複合機の送受信を確認した

戻し条件

- ☐ 許容できない未達メールや業務停止の基準を決めた
- ☐ 切替前レコードへ戻す手順と担当者を確認した
- ☐ SPF、DKIM、DMARCは段階的に確認する計画を残した
- ☐ 完了後に利用者へ結果と問い合わせ先を連絡した